

広報 ひだ



もくじ

- 特集 市民と市長の意見交換会 (2～5)
- 連載の庭 (6～7)
- 情報の広場 (8～20)
- 特集 岐阜県立 飛騨神岡高校
『OPEN! 飛騨神』開催 (21)
- まちの話題いろいろ (22～23)
- ふるさと応援寄付金 至高の一品 (24)

2016年

5月

No.148

古川祭
まつり広場 (4月20日)

市民と市長の意見交換会



市民の皆さんの声を聞きたい。私の話を聞いてほしい。暮らしの中での悩みごとをはじめ、地域に対する想いや願い、「元気で、あんきな、誇りの持てるふるさと飛騨市」を創るために市政に求めることなど、様々な声を聴かせていただくため、3月22日から4月29日にかけて、市内17会場で「市民と市長の意見交換会」を開きました。意見交換会では、都竹市長が市政運営や重点的に取り組む施策について説明し、延べ1200人以上の参加者の皆さんから約300件の貴重な意見などをお聴きしましたので、その一部を紹介します。（意見などは要約しています。）

市長の話



「元気で、あんきな、誇りの持てるふるさと飛騨市」が私の目指す飛騨市です。

「元気」は、人口減少の時代の中でどうやって活力を維持するかというテーマ。地域外から所得を稼ぎ、人を呼び込む対策に重点を置いた施策を行う。「あんきは、不安のない暮らしづくりをしていこう」というもの。どんな時代でも地方自治体が揺らぐことが無くしっかり取り組むべきことという考え方で、弱い立場の方々への支援を丁寧に行っていきたい。「誇り」は、市民の皆さんが自分のふるさとはいいところだと自信を持つて言っていたただけるようにしようというもの、私自身も強い思いがあり、宝探し、我慢づくりを進めていきたい。そして、全体に通ずる子ども、若者、高齢者、女性が思う存分活躍できるように人づくりに取り組んでいきます。

財政調整基金について

財政調整基金が80億円くらいあると聞いている。176億円程度ある一般会計予算の4割程度になっている。富山市は2割近くらしい。毎年10億円程度積み立てるのであれば、その基金を市民生活を良くするために使ってもらいたい。

答

一般会計に占める財政調整基金の割合は2割くらいの自治体が多いが、飛騨市の場合は5割近くになっており、高山市も同程度である。基金のあり方は各自治体の考え方による。他方で飛騨市は、自主財源が収入の3割くらいで、多くを国の地方交付税に頼っており、ひとたび地方交付税が絞られると途端に苦境に陥る。このため、ある程度の貯金が必要と考えている。ひとつの用途は、収入の5割程度と考えており、その水準の基金を維持しつつ、少しずつ投資や事業にも予算を振り向けていきたい。

外国人観光客の受け入れ

国際的な流れが変わってきている中で、近頃、J・Rの普通列車にしても外国人観光客が増えてきたと感じている。外

国人観光客の受け入れに対してどう考えているか。

答

外国人誘客は国のタイプや好みに応じて受入れを考えていくことが大切で、泊まり方、楽しみ方などをパッケージにしてPRしたい。

中でも飛騨市は台湾との長年の交流があり、実際外国人観光客の半分以上が台湾からの観光客となっている。この強みを伸ばしていきたい。



スーパーカミオカンデ

小柴先生や梶田先生のノーベル賞受賞で盛り上がったが、神岡に来てどこにあるのかわからない。宙ドームに展示はあるが、体験もできないしあまりにも寂しい。体験

型の何かができないか。せっかくの世界的な施設があるのに活かされていない。

答

カミオカンデなど毎年2000人以上の見学者があるが(7割がイベント(GSA)、3割が研究者)、通常は中には入れない研究施設。研究所の先生方からも、これ以上の見学を受け入れは研究に差し障るという声がある。

このため、神岡の街の中にわかりやすく研究内容を説明できる場所を作りたいと考えている。なるべく早期に実現したい。



レールマウンテンバイク

レールマウンテンバイクの延長について、どんな考え方を持っているか。



答

旧神岡鉄道の鉄道軌道敷は市の財産で大いに使ってもらいたい。一方で安全対策がとても大切。現在、安全対策の調査報告を検討して具体的な対策の見極めをやるうとしている。お金をどのくらいかけるかが問題だが、レールマウンテンバイクは飛騨市の魅力であり推進したい。

みやがわ考古民俗館

みやがわ考古民俗館は、石棒をはじめユニークな民俗資料が展示されているが、徐々に開館が制限され、現在は事前予約制となってしまう、倉庫のようになってしまった。何とか活用できるようにして頂きたい。



答

宮川町の石の文化は素晴らしい。もっと脚光を浴びてもよいと思う。施設だけの展示ではなく、他の場所でも移動展をするなどの工夫をすることで知名度を上げることも必要ではないかと考えている。



答

和紙の後継者育成補助金のような制度は継続したい。地歌舞伎も何らかの支援ができればと思う。



河合町の伝統産業・芸能

伝統産業(河ふぐ・野草茶)、芸能(和紙・地歌舞伎・小雀獅子)、後世に伝えるべきすぐれたものだが後継者不足の問題がある。

市長との意見交換会

若者の中には自分で動いて頑張っている者もいる。独自に大変おもしろいことをやっている者がたくさんいる。

市長に我々の活動をもっと知ってもらえると励みになる。「若者と市長の意見交換会」も開催してほしい。

答

大変おもしろいと思う。私自身はどこにでも出かけていくので気軽に呼んでほしい。

市長は無料である。皆さんのお役に立てるのであれば大いに使ってもらいたい。若い人との意見交換の機会もぜひ設けたい。



高校の統廃合について

市には、現在飛騨神岡高校と吉城高校の2校があるが、いずれ統廃合という話も出てくるだろう。

特色のある学校づくりを進めていくなど、なんとか存続を図ってほしい。



答

大変、重大な問題と認識している。地元の高校は死守したい。市には統廃合の決定権はないが、指定された高校について地元で協議会を作って議論するという流れになっている。

ただ反対、要望するだけではなく、色々な特色ある取り組みをして実績を積み上げ、そのうえで重要性を訴えていくことが必要。

市民の皆さんにもご協力ご支援をお願いしたい。

勤めたい女性の応援を

小さい子がいる母親は、子どもの病気等で会社勤めを早めに切り上げなければならぬ時が多い。

二人一組のシフト、定年の人シフト等、市内の企業に市から多様な勤務体系について働きかけをできないか。病児保育についても検討していただきたい。



答

子育て中の女性が勤めるにはさまざまなニーズや問題があり、もっと当事者の皆さんのご意見を聞きたい。勤務体系のあり方については、モデル企業での実践などもお願いしていきたい。

若者の定住と企業誘致

富山県は、北陸新幹線の開業により、企業誘致が進みそうである。

飛騨市でも魅力のある地域を作っていくためには、企業誘致が必要である。まちづくりのために投資を考えてもらいたい。

答

就労者人口が不足しているという問題があり大企業の誘致は難しいが、30〜50人の小規模企業は比較的誘致に適していると考えている。

企業誘致は、進出を希望している企業を素早く見つけ、交渉を進められるよう日ごろから情報網を張り巡らせておくことが必要。積極的に取り組んでいきたい。



雇用問題について

市の一番大きな問題は人口減少である。これは雇用条件が悪いことも要因である。若い人が定着するような取り組みを。



答

賃金などの雇用条件を改善していくには、中小・小規模企業でも利益を上げてもらうことが大事。そのために、新商品開発や新たな販路開拓などが重要であると考えており、市としても支援していきたい。





医師不足について

市民病院の医師不足は深刻。これは全国的な問題だと聞いているが、なんとかこれからの医師の確保をお願いしたい。

【答】

昔は大学の医局が医師を抱えており、派遣する仕組みだったが、医師の研修制度が変わり、自分の望む病院で研修できることになった。これをきっかけに、若い医師は都市や大病院に出てしまい、医局が弱くなり、医師を出す力が衰えた。これが医師不足を招いている。

その中での医師確保であるが、富山大学をはじめとして、関係方面と連携を密にし、飛騨市民病院の重要性を訴え、お願いし続けることが重要。研修医の確保なども全

力で取り組む。市民の皆さんにも声を上げ続けてもらいたい。



安心で豊かな老後

安心で豊かな老後のために、また転出していた人にも、帰ってきてもらうためにも、古川に市民病院の分院を造ってほしい。また、要介護者が多いので、特養を増やし、元気な高齢者を雇用してはどうか。

【答】

分院の設置は、医師の確保が困難な中では極めて難しい。むしろ、高山を含めた中で、在宅医療も含めた医療体制をしっかり守っていくことが重要。また、介護従事者の確保はとても重要な課題。元気な高齢者の参加は重視したいと考えており、身体的負担を下げるための介護ロボット

トの導入にも取り組んでいきたい。

市のスポーツ振興について

人は元気でなくなった際にスポーツの大事さに気づくと思う。スポーツ振興計画が改訂されると聞いたが、競技スポーツへの取り組みが飛騨市は弱いのではないかと感じている。

【答】

競技スポーツは大事だと思う。一方で、人口が少ない飛騨市の場合、ある程度重点的な種目を絞る必要がある。ジュニアの分野で、参加者・指導者をどう確保できるかという問題もある。スポーツ振興全体の議論の中で考えていきたい。



公共交通機関について

割石温泉へ行くのに巡回バスがあったときは片道100円（往復200円）でいけたが、乗り継ぎが発生するようになり、料金が高くなっている。濃飛バスとふれあいタクシー（ひだまる）の乗継券があるという。



【答】

神岡町内を中心にバスの利便性が落ちたことを訴える声が大い。ダイヤや路線の見直しが必要だと考えている。その際に、重視すべきは特に病院と温泉へ行く路線のあり方。実際の利用者に直接意見を聞きながら見直しを行っていききたい。

道路の除雪について

冬季間の道路の除雪について、生活圏の確保や防災の観点なども考え、必要な場所の除雪をお願いしたい。また、道路の白線が除雪によって削られ年々薄れているため、危険防止のためにも、春先など早期に白線の修繕工事をお願いしたい。

【答】

道路の除雪については各会場で多数の意見が出ている。除雪方針の再整理が必要だと考えており除雪のあり方について見直しを行っていききたい。また、白線修繕の早期実施についても検討したい。



えんじは 市民病院です

早期アルツハイマー型認知症
診断支援システム『VSRAD』

アルツハイマー型認知症とは、進行性の脳疾患で、記憶や思考能力がゆっくりと障害され、最終的には日常生活で最も単純な作業を行う能力さえも失われる病気です。多くは60歳以降に症状が出現し、厚生労働省の調査では認知症の総患者数の約63%がアルツハイマー型認知症であり、その割合は年々増加しているといわれています。

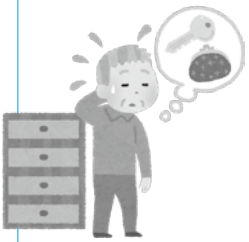
アルツハイマー型認知症の原因はまだ完全には解明されていませんが、遺伝、環境および生活習慣など複数の因子が絡み合っていると考えられます。軽度のアルツハイマー型認知症では、迷子になる、お金の計算を間違え、質問を繰り返す、物をおかしな場所に置き忘れる、感情および人格の変化などの兆候があり

ます。その診断は、医師による問診、簡単な筆記テスト、MRIなどの脳検査をあわせて総合的に判断します。

アルツハイマー型認知症は、脳内の「海馬傍回（かいばほうかい）」(記憶に関わる部位)と呼ばれるところの萎縮が最も早く起こります。したがって「海馬傍回」の萎縮を評価することが、早期アルツハイマー型認知症診断における重要なポイントとなります。

MRI検査には「海馬傍回」の萎縮の度合いを解析し、客観的に評価するVSRAD(ブイエスラド)という画像処理解析ソフトがあります。今まで視覚的評価が困難であった診断支援情報をより的確に得ることが可能になりました。当院では内科工藤外来にて認知症の診断にVSRADを取り入れています。詳細は病院窓口までお問い合わせ下さい。

注 VSRADはあくまでも補助診断です。結果のみでアルツハイマー型認知症とは判断できません。また、対象年齢が50歳以上などの制限があります。



まちを守る！消防



今年も山火事に注意を！

「誓います 森の安全火の始末」

を標語に、3月1日から4月30日まで山火事予防運動が行われました。

消防署では、3カ所です山火事予防訓練を行いました。

- ・ 4月13日(水) 古川町下気多地内
- ・ 4月14日(木) 神岡町西地内
- ・ 4月22日(金) 河合町角川地内



▲古川消防署 古川町下気多地内



▲神岡消防署 神岡町西地内



▲古川消防署北分署 河合町角川地内

飛騨市の ゴミ処理

第10回 「分別が分かり にくいごみの出し 方について」



第10回は、「分別が分かりにくいごみの出し方」についてご紹介します。

今回は、市民の皆さんから多く寄せられる問い合わせについて紹介します。

【座椅子】外側が布で覆われていますが、可燃ごみではありません。内側は金属なので金物の粗大ごみになります。

【縫ぐるみ】電池で動いたり、鳴いたりするものがあります。中には基盤などが入っているので、電池を外して家電小物類です。

【電気毛布】電化製品なので、可燃ごみではありません。切断しないで家電小物類として処分してください。

【針金ハンガー】被覆はそのままで結構です。金物に分類してください。清掃用具などで外側をビニールや布で被覆してある物は、中の材質を確認ください。

【ランドセル】分解はとも困難です。そのまま金物としてください。

【安全靴】一見して中の材質が特定できないので埋立に分類してください。

【電気コード】家電小物類です。リモコンやテンキー・マウスなども同様です。

【掃除機のホース部分】本体と一体です。家電品として持込みください。

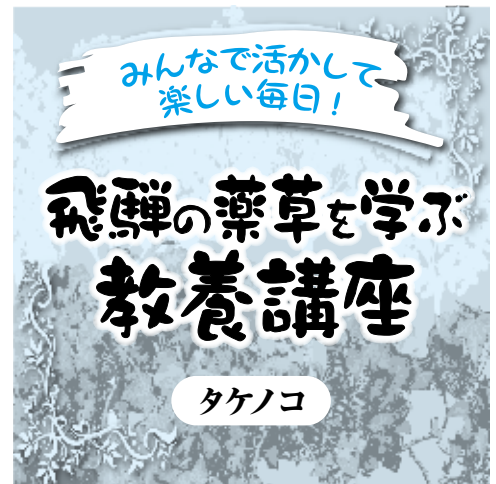
【スキー靴】プラスチックとして、リサイクルセンターへ持込みください。

【ストーブ・ファンヒーター】小型の物でもステーションには出せません。灯油を完全に抜いて（使い切って）リサイクルセンターへ持込みください。

※電化製品以外ではできるだけ材質（金属、プラスチック、紙など）で分け、各々で分別してください。分けることが困難なもので、金属がついているものは金物です。※電化製品は絶対に分解しないでください。



問
・クリーンセンター
・リサイクルセンター
・環境課
0577-73069
0577-73071
0577-737482



これからは山菜の季節。タケノコもその一つですね。今回はそのタケノコの効果についてお伝えします。

タケノコの成長はとても早いですね。それはタケノコに含まれるジベレリンという成分が関係しています。

では質問。タケノコを採ってきたらどうしますか？はい。アクをとるために茹でますよね。それで茹でたものに味付けをして美味しくいただき：ちよつと待ってください。それはそれでももちろん美味しいのですが、せっかくのミネラルや有効成分が水の中に溶け出てしまいます。

カリウムや食物繊維がとれて確かに体にいいかもしれませんが、それはタケノコの効果のおまけにすぎないのです。

タケノコの本当の効果はジベレリンによる強い鎮痛作用なのです。タケノコを食べて20〜30分もすると今まであった腰痛や関節の痛み、神経痛などが消えていきます。

ではどうしたらその効果を得られるのか。モウソウダケの新鮮なものを刺身で食べた

とがある人なら、今まで食べたものと味が全く違うことに気付かれたでしょう。そう、成分が水に溶けださないようにして食べるとよいのです。

常に新鮮なうちに食べられればよいのですが、時間が経つとアクが強くなってきます。そのため、できるだけ新鮮なものを手に入れたら皮付きのまま火の上に置きます。網デックなどの上で焼いてもいいです。皮が焦げてきたら焦げ具合を見ながら回転させ、全体の皮が真黒くなるまで焼き続けます。焼くことでアク抜きもできます。

よく焼いたら皮をとると、中から蒸し焼き状態になったタケノコが出てきます。これをわさび醤油やマヨネーズをつけて食べてみてください。今まで食べていたタケノコはタケノコの繊維に味付けをしたものだったと理解できるでしょう。

日持ちさせたい場合は、焼いたものを刻んで味噌の中に漬け込んで置くとういでしょう。これを、身体が辛いなと感じた朝にタケノコ味噌汁として飲めばシャキッとします。この方法や効果は私たちに馴染みのヒメタケでも同様です。

今までと一風変わった調理法で美味しく痛みをとり、元気に過ごしましょう。



（村上光太郎「薬草を食べる」より）

問 企画課 ☎ 0577-73-6558